会報
能代地域生活支援センター

第４号　　令和７年　１月吉日　発行

発　行　社会福祉法人　能代ふくし会

能代地域生活支援センター
・就労継続支援事業（Ｂ型）
・共同生活援助事業　（グループホーム）・短期入所事業
・児童発達支援事業　・放課後等デイサービス事業
〒016-0121　能代市鰄渕字古川反 40 番地 1
TEL 58-5670（共通）　FAX 58-5671（共通）
MAIL　n.c.s.s.center@helen.ocn.ne.jp

能代市障がい者基幹相談支援センター
※能代地域生活支援センター内
TEL　74-5233　　FAX　74-5683
MAIL　n.fukushikai-kikan@themis.ocn.ne.jp

相談支援センターアシスト
※能代地域生活支援センター内
TEL　74-5682　FAX　74-5683
MAIL　nf-assist@noshirofukushikai.com

能代ふくし会ホームページ
http//www.noshirofukushikai.com/

QR コード

ご挨拶

施設長　鈴木　ルリ子

日頃より、能代地域生活支援センターの施設運営に際しまして、皆様の温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。

令和六年四月一日付けで施設長に就任しました鈴木ルリ子と申します。施設長の職務を初めて担うことになり、至らぬところばかりですが精いっぱい務めさせていただく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

令和四年三月に施設の名称を“ぴあわーく”から“能代地域生活支援センター”と改称し、新しい場所、新しい建物で事業をスタートして、早三年が経とうとしています。建物の改築と同時に取り組んでいた『味噌づくり』も製造、販売ともに何とか軌道に乗ることができ、これもひとえに皆様方のご支援とご協力のおかげと、心より感謝申しあげます。

さて、ここでひとつ、私が日頃から大切にしている“挨拶”について、お話しさせていただきたいと思います。普段何気なく交わしている挨拶にはたくさんのパワーやポジティブな要素が秘められており、心の栄養素と言われています。笑顔で「おはようございます」と言われたら、それだけで自分を認めてもらえたと感じ、嬉しくなります。挨拶を交わすことで相手の存在価値を認め、そこにコミュニケーションが生まれます。ところが、日本人は特に大人になると挨拶を苦手と感じる人が多いと言われています。これは現代社会全体の問題にもなっております。まずは大人である私たちが率先して挨拶を実践していくこと、また「ありがとう」や「ごめんなさい」を素直な気持ちで口にすることで、その場が和み、自然と人と人が良い関係で繋がっていく、いわば“挨拶”は人間関係を築く接着剤ではないでしょうか。“挨拶”は決して強制するものではないですが、いつ、いかなる時でも心にゆとりと余裕を持って笑顔で毎日を過ごしていきたいと思う今日この頃であります。

この能代地域生活支援センターが明るい挨拶と笑顔で満たされるよう、今後も努力させていただく所存です。今後とも、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

就労支援事業

作　業

糸切り

シール貼り

エアパッキンカット

自主製品製作

給食盛り付け

農耕作業

ＡＴＭ清掃

アイロンがけ

ゴム栓通し

味噌販売

新聞箱折り

就労支援事業では、35 人の仲間で、様々な作業を協力し、毎日頑張っています。

行　事

能代地域生活支援センターまつり

観桜会

避難訓練

秋のレクリエーション

県北レクリエーション大会

味噌玉作り体験

であいのコンサート

沢山の行事を通して、気分転換を図る事や他施設の利用者さんと交流を深め、親睦を図り、スポーツや映画鑑賞など、楽しみました。

共同生活援助・短期入所事業

春

ブルーメッセに行きました

夏

夏はかき氷だな(自

スイカ割もやったよ♪

線香花火綺麗だったよ

イベントいっぱいで楽しいよ

スイーツ男子で～す

秋

きりたんぽから作りました！

入居者の皆さんに楽しんでもらえるよう、毎月誕生会や行事を行っております。今年もたくさんの笑顔が見られました。来年はもっと笑顔であふれるよう、皆で力を合わせていきます！

児童発達支援

児童発達支援では、職員と１対１で行う個別支援の他に、集団活動も行っています。「感覚・運動遊び」ではさまざまな感覚を刺激する活動を行い、子どもたちの心身の発達に繋げています。「なかよし学習」では就学前の５歳児が平仮名や名前書き、テーマに合わせた学習を行っています。月に２回、外部講師による「リトミック」「音楽療育」も設定し、運動以外の感覚も刺激できるようにしています。集団活動なので、順番を待つ・職員や他児を意識するなど社会性も育まれます。

～☆感覚・運動遊び☆～

どの楽器にしようかな～

～☆リトミック・音楽療育☆～

音楽に合わせてジャンプ！

どっちが長いかな

～☆なかよし学習☆～

迷路ゴールまで頑張るぞ～

～☆クリスマス会☆～

年齢ごとにサーキットやフルーツバスケットなど様々な活動を行いました！
プレゼントをもらいとても嬉しそうな表情をしていました！

～☆運動会☆～

１０月は運動会を行いました！
年中・年長さんが参加し、たくさんの笑顔が見られました😊

放課後等デイサービス

外遊び

エナジアムパーク

しゃぼん玉遊び

プール

クッキング

昼食作り
メインはハンバーグ

デザート用のフルーチェだよ！

ドーナツ作り

放課後等デイサービスでは、遊びや体験活動を通して、子どもが本来持っている主体性や想像力を発揮できるようにさまざまな活動を取り入れています。どの活動にも一生懸命取り組む姿がとても輝いています☆

リトミック

みんな大好き
えりな先生のリトミック♪

色々な活動

スティッキー

だるまさんが転んだ

所外活動で
アイスの買い物

新聞紙遊び

制作

ストラップ

スノードーム

ランタン

塩キャンドル

お誕生会

乾杯

お誕生日おめでとう☆

僕の変顔どうだ！

ハロウィン

就労のお兄さん、お姉さんとゲームをしてお菓子交換をしました♪

クリスマス会

サンタさんは大忙し！
みんながおやつを食べている間
こっそりサンタさんがプレゼントを置いていってくれました☆

能代市障がい者基幹相談支援センター

TEL 0185-74-5233

基幹相談支援センター　意見交換会

相談支援部会　学習会

能代市障がい者基幹相談支援センターでは、能代山本広域交流センターを会場に『令和６年度秋田県基幹相談支援センター意見交換会』を実施し、強度行動障害支援についての県内の活動状況等を意見交換しました。また、能代市地域総合支援協議会専門部会(相談支援部会)では、能代山本圏域内の相談支援専門員に向けて学習会を開催しました。

秋田県社会福祉事業団の宮田氏を講師に、相談者の情報収集のポイントや書類記載のポイントについて、講義や演習を行いました。

相談支援センター アシスト

0185-74-5682

相談支援内容

● 特定相談支援事業・障害児相談支援事業

障害福祉サービスを利用する際に必要な「サービス等利用計画」を作成します。計画作成後にも、サービスが適切に利用できているかを確認するため、定期的にモニタリングを行い、計画の変更や継続に関する手続きも行います。その他、各種書類の手続きや、年金相談等も行っております。

● 一般相談支援事業

精神科病院や入所施設から地域へ生活を移す際に必要な支援を行う「地域移行支援」と地域生活を継続していくための常時連絡体制を作る「地域定着支援」を行います。

体制配置　主任相談支援専門員　/　精神障害者支援の障害特性と支援技法を学ぶ研修終了者
医療的ケア児等コーディネーター養成研修終了者　/　強度行動障害支援者養成研修終了

善意の輪

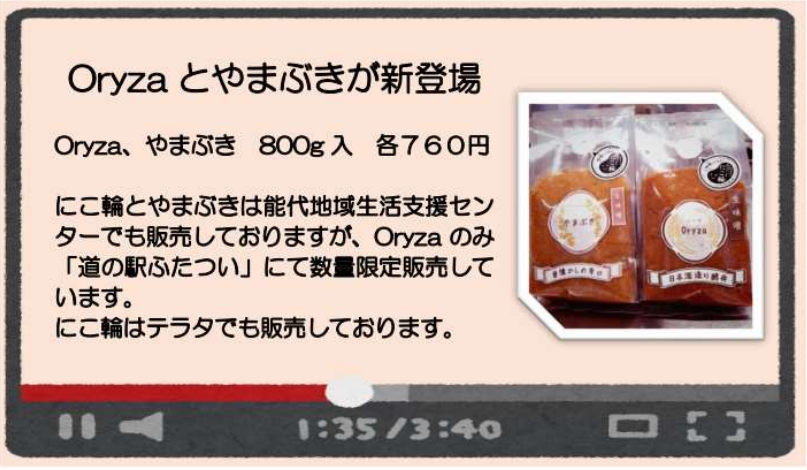
○ ザ・ビッグ能代長崎店　様
○ 浄明寺　様
○ 飯塚　國男　様

その他、近隣の方から、自主製品で使用する牛乳パックをいただいております。

Oryza とやまぶきが新登場

Oryza、やまぶき　800g 入　各７６０円

にこ輪とやまぶきは能代地域生活支援センターでも販売しておりますが、Oryza のみ「道の駅ふたつい」にて数量限定販売しています。
にこ輪はテラタでも販売しております。



編集後記

明けましておめでとうございます。
今年も笑顔あふれる１年になりますよう、職員一同努めてまいります。
そして、皆様にとって良い１年になりますように！！
今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。　センター職員一同